

日出町告示第66号

平成26年第3回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成26年8月25日

日出町長 工藤 義見

- 1 期 日 平成26年9月4日
 - 2 場 所 日出町議会議事堂
-

○開会日に応招した議員

岡山 栄蔵君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
土田 亮治君	池田 淳子君
工藤 健次君	安部 三郎君
森 昭人君	白水 昭義君
佐藤 隆信君	佐藤 二郎君
城 美津夫君	熊谷 健作君

○9月8日に応招した議員

○9月9日に応招した議員

○9月26日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

平成26年 第3回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成26年9月4日(木曜日)

議事日程(第1号)

平成26年9月4日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第35号 平成26年度日出町一般会計補正予算(第2号)について
- 日程第7 議案第36号 平成26年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- 日程第8 議案第37号 平成26年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
- 日程第9 議案第38号 平成26年度日出町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 日程第10 議案第39号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
- 日程第11 議案第40号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 日程第12 議案第41号 日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- 日程第13 議案第42号 日出町地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の制定について
- 日程第14 議案第43号 日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
- 日程第15 議案第44号 深見記念館の設置及び管理に関する条例の制定について
- 日程第16 議案第45号 各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正について

- 日程第17 議案第46号 日出町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議案第47号 技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
- 日程第19 議案第48号 日出町県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正について
- 日程第20 議案第49号 日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議案第50号 日出町行政組織条例の一部改正について
- 日程第22 議案第51号 暘谷城趾周辺景観保全条例の一部改正について
- 日程第23 議案第52号 日出町的山荘の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第24 議案第53号 日出町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について
- 日程第25 議案第54号 日出町税条例の一部を改正する条例の一部改正について
- 日程第26 議案第55号 日出町保育の実施に関する条例の廃止について
- 日程第27 認定第1号 平成25年度日出町一般会計、国民健康保険特別会計、簡易水道特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第28 認定第2号 平成25年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の処分について
- 日程第29 報告第5号 平成25年度日出町一般会計継続費精算報告書について
- 日程第30 報告第6号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率の算定について
- 日程第31 報告第7号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率の算定について

提案理由の説明

- 日程第32 発議第5号 決算特別委員会の設置について
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定

- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第35号 平成26年度日出町一般会計補正予算(第2号)について
- 日程第7 議案第36号 平成26年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
について
- 日程第8 議案第37号 平成26年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
について
- 日程第9 議案第38号 平成26年度日出町介護保険特別会計補正予算(第1号)につ
いて
- 日程第10 議案第39号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関
する基準を定める条例の制定について
- 日程第11 議案第40号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める
条例の制定について
- 日程第12 議案第41号 日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を
定める条例の制定について
- 日程第13 議案第42号 日出町地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の
員数等を定める条例の制定について
- 日程第14 議案第43号 日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員
及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
- 日程第15 議案第44号 深見記念館の設置及び管理に関する条例の制定について
- 日程第16 議案第45号 各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正について
- 日程第17 議案第46号 日出町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正
について
- 日程第18 議案第47号 技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正に
ついて
- 日程第19 議案第48号 日出町県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正について
- 日程第20 議案第49号 日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議案第50号 日出町行政組織条例の一部改正について
- 日程第22 議案第51号 暘谷城趾周辺景観保全条例の一部改正について
- 日程第23 議案第52号 日出町的山庄の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 日程第24 議案第53号 日出町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について
- 日程第25 議案第54号 日出町税条例の一部を改正する条例の一部改正について
- 日程第26 議案第55号 日出町保育の実施に関する条例の廃止について
- 日程第27 認定第1号 平成25年度日出町一般会計、国民健康保険特別会計、簡易水道特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第28 認定第2号 平成25年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の処分について
- 日程第29 報告第5号 平成25年度日出町一般会計継続費精算報告書について
- 日程第30 報告第6号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率の算定について
- 日程第31 報告第7号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率の算定について

提案理由の説明

- 日程第32 発議第5号 決算特別委員会の設置について
散会の宣告

出席議員（16名）

1番	岡山 栄蔵君	2番	阿部 真二君
3番	上野 満君	4番	金元 正生君
5番	川西 求一君	6番	岩尾 幸六君
7番	土田 亮治君	8番	池田 淳子君
9番	工藤 健次君	10番	安部 三郎君
11番	森 昭人君	12番	白水 昭義君
13番	佐藤 隆信君	14番	佐藤 二郎君
15番	城 美津夫君	16番	熊谷 健作君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 小野裕一郎君 次長 安田加津浩君

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	工藤 義見君	副町長	……………	今宮 禮二君
教育長	……………	西野 智行君	会計管理者兼会計課長	…	阿部 孝君
総務課長	……………	村井 栄一君	財政課長	……………	川野 敏治君
政策推進課長	……………	井川 功一君	契約検査室長	……………	佐藤 義人君
税務課長	……………	脇 英訓君	住民課長	……………	佐藤久美子君
福祉対策課長	……………	原田 秀正君	健康増進課長	……………	高倉 伸介君
生活環境課長	……………	佐藤 寛爾君	商工観光課参事	……………	一丸 博文君
農林水産課長	……………	岡野 修二君	都市建設課長	……………	村岡 政廣君
上下水道課長	……………	大塚 一路君	農業委員会事務局長	…	宮本 洋二君
教育委員会教育総務課長	…	宇都宮敏樹君	教育委員会学校教育課長	…	恒川 英志君
生涯学習課長	……………	野上 悟君	代表監査委員	……………	阿部 長夫君
監査事務局長	……………	岩尾 修一君	総務課長補佐	……………	藤本 英示君
財政課長補佐	……………	帯刀 志朗君			

午前10時00分開会

○議長（熊谷 健作君） 皆さんおはようございます。平成26年第3回日出町議会定例会の開催に当たり、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、厚くお礼申し上げます。

今期定例会には、平成26年度日出町一般会計補正予算などの議案21件、認定2件、報告3件が提出されています。議員各位には、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに議事運営につきましても格別の御協力をお願いいたしまして挨拶いたします。

開会、開議の宣告

○議長（熊谷 健作君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成26年第3回日出町議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（熊谷 健作君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、4番、金元正生君、12番、白水昭義君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（熊谷 健作君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、8月25日の議会運営委員会におきまして本日から9月26日までの23日間という案を作成しました。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から9月26日までの23日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず最初に、大分県町村議会議長会主催の議員研修会について御報告いたします。

去る7月24日に九重町役場会議室で開催されました議員研修会は、講師の国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会会長 林浩昭氏から、「世界農業遺産クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環の未来」と題して講演がありました。

講演では、国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に認定されるまでの経過をスライドを使ってわかりやすく、丁寧に解説していただきました。その後、町内の瑞巖寺磨崖仏、八鹿酒造を見学し、夜は4町村の議員が一堂に会して懇親会を行い、有意義な研修を終了することができました。

以上、甚だ簡単ではございますが、大分県町村議会議長会議員研修会の報告といたします。

次に、去る8月4日に大分県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会が大分市の大分県医師会館で開催されましたので、その概要を報告いたします。

今定例会に上程されました議案は、4議案であります。それでは、順を追って御説明いたします。

議案第7号平成25年度特別会計補正予算（第4号）ですが、歳入歳出ともに15億3,675万6千円を減額することを既に専決処分していたもので、補正後の予算総額は1,769億8,226万円となりました。

主な内容は、保険給付費の減額に伴って支払基金交付金等を削減するものです。

議案第8号平成26年度一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出ともに3,676万4千円を増額し、補正後総額を7億6,547万円とするもので、歳入は繰越金、歳出では総務費、予備費をそれぞれ増額しています。

議案第9号平成26年度特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出ともに50億7,131万1千円を増額し、補正後総額を1,808億4,743万6千円とするものです。

主な内容は、歳入では、繰越金を50億円ほど増額し、また歳出では、諸支出金の中の療養給付費等返還金を38億円、予備費を12億円それぞれ増額します。

次に、議案第10号平成25年度歳入歳出決算認定では、一般会計で歳入総額6億9,726万8,084円、歳出総額6億6,050万2,571円となっており、歳入歳出の差し引き残額は3,676万5,513円です。

特別会計については、歳入総額1,770億4,068万7,447円。歳出総額1,692億1,963万4,424円で、差し引き残額は78億2,105万3,023円の黒字となっています。これは、前年度と比較して24億円ほど多くなっております。

その主な理由としては、過去の繰り越し額の累積や療養給付費の伸び率が当初の見込みより下回ったこと等であります。

主要な事業の内容は、最も大きな柱である保険給付費事業が療養給付費、訪問介護療養費、高額療養費等あわせて1,662億円で、ほかに電算システム、ネットワークシステムの維持管理、財政安定化基金事業特別高額医療費共同事業等です。

また、保健事業において健康診査、レセプト点検、医療費通知、訪問指導を行って医療費の抑制に努めているところです。

以上、4議案を一括上程、一括採決し全会一致で可決承認されました。

これで、簡略でありましたが、平成26年大分県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会の概要についての報告といたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第4、行政報告を行います。町長、工藤義見君。

○町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成26年第3回日出町議会定例会を開催するに当たりまして御通知申し上げましたところ、議員の皆様にはなにかと御多用中のところ御出席を賜り、御審議いただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、日出町防災パトロールについてであります。6月5日、日出消防署や陸上自衛隊、県東

部振興局、別府土木事務所など関係機関9団体の参加をいただきまして日出町防災パトロールを実施いたしました。

関係者が集合して危険予想箇所の概要の説明を行った後、急傾斜地崩壊危険箇所と老朽ため池、そしてまた津波・浸水予想区域の3カ所の現地を視察パトロールをいたしました。

その後、役場に帰庁して検討会を行い、各機関相互で情報交換を行うとともに、いつ発生するか予想できない災害を想定して、相互の連携確認をして会議を終了させていただきました。

次に、藤ヶ谷清掃センターの新施設完成についてであります。6月14日、別府・杵築両市と日出町で構成する別杵速見地域広域市町村圏事務組合で運営する共同ごみ処理施設、藤ヶ谷清掃センターの建てかえ事業が完了し、その引き渡し式が行われました。新しく設置された2つの焼却炉で1日235トンのごみを処理する能力を備えており、焼却過程で発生する蒸気で発電もするようになっております。

粗大ごみを粉砕し、金属類などを改修する資源リサイクル推進施設なども整備され、焼却灰はセメント材料として再資源化する等、環境に配慮した作りとなっており、以前と比べまして、より効率的で経済的な運営が行われるのではないかと期待しているところでございます。

次に、日出町戦没者追悼式についてであります。6月27日に中央公民館ホールで約220名の関係者の参列のもとに日出町戦没者追悼式が行われました。日出町出身の戦没者は724柱のみたまを慰霊したわけでございますが、戦没された方々の祖国への思いを深く心に刻んで、恒久平和の実現と安心して暮らせる社会を築いていくことをお誓いしながら、参列者全員で献花いたしました。

参加していただく遺族の方々も年々減少している傾向にありますが、戦争の歴史を正しく後世に語り継ぎ風化させることがないように、現代に生きる私たちの重大な責務であると強く心に刻んだ次第でございます。

次に、東海大分県人会の創立40周年記念式典がございましたので、その報告をさせていただきます。7月5日に名古屋市で開催されました東海県人会40周年記念総会に御招待を受けましたので出席してまいりました。

総会には、広瀬大分県知事を初め、県選出の国会議員や県下市町村長等を含め関係者200名を超える方が参加し、非常に盛大な総会でありました。

日出町からは、特産品のちりめんや日出町を紹介する資料を参加者にお配りし、日出町の宣伝をいたしますとともに、日出町へのふるさと寄付をお願いしてまいりました。

東海地区に在住する大分県、または日出町出身者の方々と親交を深めるよい機会となりましたことを御報告させていただきます。

次に、オラショ巡礼の道の創設についてであります。7月15日に大分トラピスト修道院にお

きまして、オラショ巡礼の道の創設記者発表会を行いました。この道は国東市のペトロ・カスイ岐部神父記念公園を出発して杵築市の杵築カトリック教会を經由して、大分トラピスト修道院を終点とする約111キロメートルの風光明媚な巡礼コースとなっております。

私を含め杵築市、国東市の首長が各市町村の見どころを紹介をいたしたところであります。美しい海岸線や歴史的な町並み、ザビエルが通ったと伝えられております山中の道などのキリスト文化にも触れながら各地の豊かな自然や、人に出会えるコースとなっておりますので、多くの方々に歩いていただいて日出町の新しい魅力を伝えてまいりたいと考えております。

第1回の催しとしては、9月20日、21日の両日、お披露目ウオーキング大会が国東・杵築市エリアコースで10.5キロほどであります。また日出町エリアコース約5キロメートルにわけて開催される予定となっております。

次に、第3回ハモ祭りについてであります。7月20日に第3回ハモ祭りが大神漁港で開催されました。日出産のハモを多くの方々に味わっていただこうと、大分県漁協日出支店の主催で始まりましたこのハモ祭りも、今年で3回目を迎え盛況のうちに実施されました。

祭りは、当日は日出の皆さん方の、漁師の皆さん方のオリジナル料理である串揚げのハモモチや鮮魚さばき所で食べやすく加工したハモの切り身の販売を行うなど、ハモのおいしさを町内外へPRしようとさまざまな催しが行われました。

このような地道な活動が成果を上げ、新たな日出町の名産として少しずつ定着してまいっておりますので、引き続き日出町としても支援に力を入れてまいる所存でございます。

次に、道の日の感謝状贈呈式についてであります。8月6日、道路用地無償提供者の方々へ感謝状の贈呈を行いました。これは、8月10日の道の日に合わせて実施したものでありまして、昨年度の町道改良事業に伴い、道路用地を無償で提供いただいた20名の方々に対しまして、町として感謝状と記念品を差し上げ感謝の気持ちをお伝えいたしました。

昨年度は、藤原地区南部の江島線、日出地区佐尾の小路中線、大神地区中村の三反田原山線、日出地区内堀の堀馬場崎線など計8路線で用地のご提供をいただき、その結果、道路事情の改善が進んでいまして工事も無事に行うことができしております。

次に、第28回大分県消防操法大会についてであります。8月24日に第28回大分県消防操法大会が由布市の大分県消防学校で開催をされました。

この大会は、消防団員の技術と士気高揚を図るため2年に一度開催されている大会で、日出町からは第6分団、豊岡地区であります。小型ポンプの部で出場いたしました。県下市町村から16隊の参加があった中で、日ごろの訓練の成果を発揮し、見事第3位に入賞いたしました。これもひとえに日出消防署長初めとする署員の皆様方の厚い指導と、町消防団役員のバックアップがあつてからでありまして、ここに御協力いただいた関係の方々に深く感謝を申し上げたいと存

じます。

以上、甚だ簡単でございますが、これまでの行政報告とさせていただきます。

○議長（熊谷 健作君） 行政報告が終わりました。地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので御報告します。

日程第5. 委員長報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成26年第2回定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 白水昭義君。12番。

○総務産業常任委員長（白水 昭義君） 総務産業常任委員会の閉会中の審査について御報告申し上げます。

当委員会は、去る7月22日に所管事務調査と現地視察を行いましたので、その御報告をいたします。

まず、税務課より平成25年度町税の収入状況について報告を受けました。徴収率は前年度に比べて0.68%アップしており、この点は関係職員の努力を評価するところではありますが、他市町村に比べますと、今後とも収納率の向上に努めていただくとともに、公正で適正な徴収を実現するよう担当職員の一層の努力をお願いしたところでもあります。

次に、商工観光課からは、今年度の重点事業であります人間魚雷「回天」大分基地記念公園整備事業について説明がありました。

事業費の内訳は、芝生、ベンチ、あずまや、トイレ、駐車場等の整備に3,500万円、用地費に800万円、補償費が100万円と総事業費は4,500万円となっており、9月に着工し本年度中の完成を予定となっているところであります。

委員からは、展示されている人間魚雷「回天」の実物大模型の屋根をつけたらどうかというような意見が出されましたが、設置費が高額となっていることと、写真撮影の際に支柱が邪魔になることから、現状では設置が非常に厳しいという回答でございました。

その後、町内の主な観光施設の視察を行いました。回天神社庭爺の森、松屋寺の大名墓、龍泉寺、殉教公園、そして最後にトラピスト修道院を見て回りました。

今回、町内の観光施設の視察を行い、町として今後これらの資源を生かした観光振興やまちづくり等の事業を進める中で、当委員会としての事業の特命をただ座視するものでなく、経済効果や情報発信、誘客活動等に対して積極的に声を発していきたいと思っております。

以上、簡単ではございますが、閉会中の総務産業委員会の報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 池田淳子君。8番。

○福祉文教常任委員長（池田 淳子君） 福祉文教常任委員会の御報告を申し上げます。

福祉文教常任委員会は、閉会中の去る7月18日、委員全員出席のもと、町長、教育長、関係所管各課の課長の出席を求め、所管各課の事務調査と教育委員との意見交換を行いました。

まず、福祉対策課より臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の進捗状況についての説明がありました。

これは、消費税率の引き上げに際し、所得の低い方と子育て世帯の負担を緩和するためのもので、申請状況は7月16日現在で臨時福祉給付金が28.07%、子育て世帯臨時特例給付金が82.96%ということでした。

申請の受け付け期間は、9月20日までと12月26日までとなっていますが、やむを得ない理由により期日までに申請できない場合は、2月27日まで申請を受理するそうです。

続いて、子ども・子育て支援新制度についての説明を受けました。

この制度は、平成27年の春に本格スタートを予定しており、幼稚園と保育所に加えて両方のよさをあわせ持つ認定こども園を普及していきます。認定こども園の特徴としては、教育と保育を一体的に行う施設で、保護者の働いている状況に関係なくどの子供も教育・保育を一緒に受けられます。

委員からは、この制度の導入により、公立幼稚園への就園率の低下を懸念する意見や、保育料の基準に関する質問がありました。

次に、健康増進課より事業の進捗状況を高齢者支援事業、地域支援事業、健康増進事業、国民健康保険事業、介護保健事業、第6期介護保険事業計画策定事業、包括的・任意的支援事業、介護予防給付と大きく7項目にわけて説明を受けました。

中でも、第6期介護保険事業計画策定事業につきましては、介護認定者のうち要介護3以上及び施設入所者を除く824名、及び一般高齢者2,158名、合計3千名を対象にニーズ調査を行い、その結果を株式会社ぎょうせいに分析を依頼しているところでございます。

続いて、地域包括ケアシステムの構築についての説明がありました。

団塊の世代が75歳以上となる2025年をめぐりに、重度な介護状態となっても住みなれた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるよう、また、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、このシステムの構築が重要となります。

施設介護を希望する方が多いのが現実ですが、施設への入所も限りがあることを考えると、大変重要な課題であると考えます。

午後からは、教育施設の整備についてと、学校給食センターについてをテーマに教育委員との意見交換会を予定していましたので、教育委員会部局の説明には、教育委員も同席していただき

説明事項に関する意見交換も行いました。

教育総務課からは、資料に基づき指定校変更申し立て理由の説明がありました。たびたび議題に上ります南端小・中学校の存続については、小規模特認校を外す必要があったのかと委員からの質問には、特認校は希望があれば行ける制度ですが、特認校でなくても指定校変更の申請で承諾されれば通えることから、指定校変更で対応できるとのことでした。

また、本来は地元に通う生徒・児童がいることが原則であるのに、そこが現実成立していないということが悩ましいところであります。

学校教育課からは、大分県基礎基本の定着調査における日出町の小・中学校の偏差値の推移についてと全国学力学習状況調査結果について、平成26年度特色ある学校づくりについての説明がありました。

萬里図書館からは、サービス指数が書かれた資料を基に説明を受けました。

他市町村に比べて、1人当たりの図書冊数が少ないので新図書館になったときには改善できるよう指摘いたしました。

給食センターの建設に当たっては、早急に建設検討会の設置を行い、建設場所をどこにするのかなど具体的に議論を進めていくよう意見したところでございます。

全体の意見交換会では、土曜授業の再開を望む意見や、二学期制の検証についてなど、活発かつ有意義な意見交換会となりました。

以上、甚だ簡単ではございますが、閉会中の福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、議会改革特別委員会委員長 工藤健次君。9番。

○議会改革特別委員長（工藤 健次君） 議会改革特別委員会は、閉会中に3回の委員会を議会会議室で開催しましたので、その概要を御報告いたします。

第3回議会改革特別委員会は、7月9日に議員全員出席のもと開催し、協議事項の議会基本条例制定に向けての取り組み、住民との意見交換会の開催準備について検討を行いました。

議会基本条例は、各自治体の基本条例を参考資料として内容の検討を行いました。

住民との意見交換会は、各委員会ごとにテーマや開催日を決めて実施、資料は議会改革特別委員会で作成などの方針について協議をしました。

また、前期でも実施した全議員による議会改革についてのアンケート調査を実施し、7月16日までに提出してもらうことなども決めました。

第4回議会改革特別委員会は、7月23日に議員全員出席のもと開催し、全議員から提出されたアンケート調査についてランクづけを行いました。

A、すぐにできるもの、B、時間をかけて検討するもの、C、時間がかかるもの、D、それ以外として検討していくこととしました。

第5回議会改革特別委員会は、8月20日、議員1名欠席のもとで開催をしました。

アンケート調査の結果については、ランクづけの再確認を行い、議会の申し合わせ事項の検討結果とともに、第3回議会定例会初日の議員全員協議会で経過説明することにしました。

図書の充実を図り調査・研究できる環境をつくるため、議員控室に書庫を設置することや、行政視察の報告書を全員に提出してもらうことなど、すぐにできることから実施していくこととしました。

住民との意見交換会については、8月18日に総務産業常任委員会でテーマを防災、観光、産業、開催日を日出地区は10月28日火曜日、日出中央公民館。南畑豊岡地区29日水曜日、豊岡地区公民館。福祉文教常任委員会でテーマを介護保険、学校給食センター、図書館、川崎地区10月28日火曜日、川崎地区公民館。藤原地区29日水曜日、藤原地区公民館。大神地区30日木曜日、大神地区公民館。時間はいずれも19時から21時の間と決めていただきました。

開催についての広報については、議会改革特別委員会でチラシを作成して各戸に回覧で案内することとしました。

議会基本条例については、御船町議会や高千穂町議会、議会基本条例等を参考にして引き続き協議・検討を重ねています。

以上、甚だ簡単ですが、議会改革特別委員会の報告を終わります。

○議長（熊谷 健作君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。11番。

○議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、議会報編集特別委員会の報告を申し上げます。

当委員会は、閉会中の7月15日、23日の2回にわたりまして委員会を開催いたしまして、議会だより第97号の編集を行い、7月31日に全戸配布をいたしたところであります。

また、7月29日には佐賀県上峰町議会の議会広報編集委員会の視察を受け入れました。上峰町議会の全員一期生広報の委員会の5名が来庁されまして、さまざまな意見交換をしたところであります。

以上、簡単でございますけれども、議会報編集特別委員会の報告を終わります。

○議長（熊谷 健作君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（熊谷 健作君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会、特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第 6. 議案第 35 号

日程第 7. 議案第 36 号

日程第 8. 議案第 37 号

日程第 9. 議案第 38 号

日程第 10. 議案第 39 号

日程第 11. 議案第 40 号

日程第 12. 議案第 41 号

日程第 13. 議案第 42 号

日程第 14. 議案第 43 号

日程第 15. 議案第 44 号

日程第 16. 議案第 45 号

日程第 17. 議案第 46 号

日程第 18. 議案第 47 号

日程第 19. 議案第 48 号

日程第 20. 議案第 49 号

日程第 21. 議案第 50 号

日程第 22. 議案第 51 号

日程第 23. 議案第 52 号

日程第 24. 議案第 53 号

日程第 25. 議案第 54 号

日程第 26. 議案第 55 号

日程第 27. 認定第 1 号

日程第 28. 認定第 2 号

日程第 29. 報告第 5 号

日程第30. 報告第6号

日程第31. 報告第7号

提案理由の説明

○議長（熊谷 健作君） 日程第6、議案第35号平成26年度日出町一般会計補正予算（第2号）についてから、日程第31、報告第7号地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率の算定についてまでの議案21件、認定2件、報告3件を一括して上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

○町長（工藤 義見君） では、提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは議案21件、認定2件、報告3件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

議案第35号平成26年度日出町一般会計補正予算（第2号）についてであります。

補正します額は1億4,457万7千円で、補正後の予算総額は100億2,687万9千円となります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、総務費では、マイナンバー制度導入に伴う情報システムの改修費を予算計上しております。

民生費では、障がい者が自立した社会生活を営むことができるよう、運転免許取得費や福祉ホーム利用に対する支援費等を計上しております。

土木費では、これまでも幅員拡幅の要望が多く寄せられておりました大田公園に至る東西に走る道路から、大田公園に入ります場谷18号線道路改良事業や歩道と道路との段差を解消する事業費等を予算計上しております。

教育費では、自治公民館新增築費に対する補助金と、平成27年春に開館予定の町立図書館施設充実のための備品購入費等を計上しております。

今回の補正予算の財源としましては、普通交付税、前年度繰越金、地方債などにより財源措置しております。

次に、議案第36号平成26年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）につきましては、前年度決算に伴う繰越金を計上しております。

次に、議案第37号平成26年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、本年度納付予定の消費税不足分を予算計上し、歳入財源の組み替えをしております。

次に、議案第38号平成26年度日出町介護保険特別会計補正予算（第1号）につきましては、前年度決算に伴う繰越金を計上しております。

次に、議案第39号日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定についてであります。

子ども・子育て支援法の制定により、特定教育・保育施設の運営に関する基準及び特定地域型保育事業の運営に関する基準について定めるものであります。

次に、議案第40号日出町家庭的保育事業等の施設及び運営に関する基準を定める条例の制定についてであります。

子ども・子育て支援制度の施行に伴う児童福祉法の改正により、家庭的保育事業の許認可等の権限が市町村の権限とされることから、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準について定めるものであります。

次に、議案第41号日出町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定についてであります。

子ども・子育て支援制度の施行に伴う児童福祉法の改正により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準について定めるものであります。

次に、議案第42号日出町地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の制定についてであります。

地域の自主的及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律、いわゆる第3次一括法の施行により、介護保険法が改正され、これまで省令で定められていた地域包括支援センターの職員等の基準を条例で定めるものであります。

次に、議案第43号日出町指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定についてであります。

議案第42号と同様に第3次一括法施行により、これまで省令で定められていた介護予防支援事業所の指定基準等を条例で定めるものであります。

次に、議案第44号深見記念館の設置及び管理に関する条例の制定についてであります。

昨年末に、深見雅也氏、深見真理子氏より日出町に寄贈していただきました二の丸館に隣接する深見邸を町民が交流する憩いの場として活用するため、その管理運営のため定めるものであります。

次に、議案第45号各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正についてであります。

日出城址周辺景観審議会委員の報酬額を新たに定めるとともに、社会教育委員会委員の名称を改めるため改正を行うものであります。

次に、議案第46号日出町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正についてであります。

地方公営企業法及び地方公務員法等の規定に基づき条例の内容を整備するため、所要の改正を

行うものであります。

次に、議案第47号技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正についてであります。

地方公営企業等の労働関係に関する法律及び地方公務員法等の規定に基づき条例の内容を整備するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第48号日出町県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正についてであります。

国が示した国・国営及び都道府県営土地改良事業における地方公共団体の負担割合の指針に基づき、大分県営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正が行われました。日出町においても、県の条例改正にあわせ所要の改正を行うものであります。

次に、議案第49号日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。

福島復興再生特別措置法及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律が改正されるため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第50号日出町行政組織条例の一部改正についてであります。

母子及び寡婦福祉法の改正に伴う所要の改正を行うものであります。

次に、議案第51号暘谷城趾周辺景観保全条例の一部改正についてであります。

日出城の通称として暘谷城の名称が使用されておりましたので、正式な名称である日出城趾に改めるため改正を行うものであります。

次に、議案第52号日出町的山荘の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。

議案第51号と同様に暘谷城を正式な名称である日出城に改めるため、条例の改正を行うものであります。

次に、議案第53号日出町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正についてであります。

母子及び寡婦福祉法の改正に伴う所要の改正を行うものであります。

次に、議案第54号日出町税条例の一部を改正する条例の一部改正についてであります。

日出町税条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を改めるため改正を行うものであります。

議案第55号日出町保育の実施に関する条例の廃止についてであります。

児童福祉法の改正により、保育の実施に関する規定が削除されたため廃止するものであります。

次に、認定第1号平成25年度日出町一般会計及び特別会計の決算につきまして御説明申し上げます。

まず、一般会計の決算につきましては、歳入決算額94億2,162万6,334円、歳出決算額91億2,457万2,903円で歳入歳出差し引き額は2億9,705万3,431円となっております。このうち翌年度に繰り越すべき財源を差し引きますと、実質収支は2億1,069万

4,211円の黒字となりました。

また、8つの特別会計の合計決算額は、歳入決算額68億3,062万4,458円、歳出決算額66億5,835万995円で、歳入歳出差し引き額は1億7,227万3,463円となっております。

地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見書を付して提出いたしております。

次に、認定第2号平成25年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の処分についてであります。

地方公営企業法第32条第2項の規定により剰余金を処分することについて、議会の議決を求めるとともに、同法第30条第4項の規定により決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものであります。

収益的収入及び支出につきましては、収入額3億8,451万3,101円に対しまして、支出額3億5,654万5,542円で、損益計算では当年度純利益2,401万3,905円となりました。

資本的収支及び支出につきましては、収入額222万6千円に対しまして、支出額は1億6,768万3,910円で、不足する額は過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金と現在積立金で補填をいたしました。

以上、御審議の上、認定いただきますようお願い申し上げます。

次に、報告第5号平成25年度日出町一般会計継続費精算報告書につきましては、日出町、日出町立豊岡小学校校舎増改築事業の継続年度が平成25年度をもって終了したことから、地方自治法施行令第145条第2項の規定に基づき報告するものであります。

次に、報告第6号及び報告第7号につきましては、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、平成25年度決算に係る健全化判断比率及び各特別会計の資金不足率について監査委員の審査に付し、その意見をつけて議会に報告するものであります。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして御説明申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして御賛同くださいますようお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（熊谷 健作君） 提案理由の説明が終わりました。

日程第32. 発議第5号

○議長（熊谷 健作君） 日程第32、発議第5号決算特別委員会の設置についてを議題といたします。

お諮りします。認定第1号並びに認定第2号の2件につきましては、議長並びに監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、認定第1号並びに認定第2号の2件につきましては、議長並びに監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会を設置し、審査することに決定しました。

お諮りします。ただいま設置されました決算特別委員会の委員の選任につきましては、日出町議会委員会条例第6条第1項の規定により、議長並びに監査委員を除く全議員を指名したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名をいたしました議長並びに監査委員を除く全議員を決算特別委員会委員に専任することに決定しました。

これより、決算特別委員会委員長及び副委員長の選任を行います。委員長及び副委員長の選任の方法は、日出町議会委員会条例第7条第2項の規定により、決算特別委員会において互選することになっておりますので、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

委員長及び副委員長の互選が終わるまで、ここでしばらく休憩をしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩をいたします。会議室へお集まりください。

午前10時52分休憩

.....

午前10時59分再開

○議長（熊谷 健作君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

決算特別委員会において正副委員長の互選が行われ、その結果の報告が議長の手元にまいりましたので御報告いたします。

決算特別委員会委員長に土田亮治君、副委員長に金元正生君が互選された旨の報告がありました。

以上で、決算特別委員会の設置及び委員の選任を終わります。

散会の宣告

○議長（熊谷 健作君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれで散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時04分散会
